ボランティアの心得（リピーターの方へ）【サンプル】

**○ボランティア活動に参加する前に**

・出かける前の準備をしっかり行ってください。あくまでもボランティアは**自己責任・自己完結**で行われます。体調管理、ボランティア保険加入、持ち物の準備など、万全の態勢でご参加下さい。**持ち物については、ご参加の都度、持参・持ち帰りをお願いします。**

**○ベースでの生活・活動について**

・ボランティア活動並びにベースでの生活に関しては、**スタッフの指示に従って行動してください。**リピーターさんとなり、気持ちに余裕が出てくることもあるかと思いますが、自己判断で行動することのないようにお願いします。

分からないことや困ったことがある場合は、自分一人で対処しようとせずにスタッフ及び現場責任者に必ず相談してください。

・ベース内外での行動が、スタッフや他のボランティア、地元住民の方などの迷惑やトラブルの原因になる時は、お引き取りいただくことがあります。

**○ボランティア活動について**

・ボランティア活動では、**「助ける」「何かをしてあげる」ということ以上に「ともに寄り添う」という精神を大切にして下さい。**「してやる」活動ではありません。善意の押し付けは、相手にとって迷惑となります。

・**依頼された仕事は、無理のない範囲内でなんでもやりましょう。どんな活動でも被災者の方に必要とされている大切な活動であることを忘れないで下さい。**

・**ルールを守る、あいさつや言葉遣い、活動中は携帯電話を使用しない**など、基本的なことを大切にし、被災地に迷惑をかけないようにしてください。

・被災者の立場に立った活動を心掛けて、何のための活動なのか、まわりの人の立場や気持ちを考えながら、行動してください。

・**自分の安全と健康を第一に考えて行動して下さい。**自分が助けられる立場にならないよう注意してください。

**○お願い**

・再度ボランティアに参加して下さる場合は、初回同様にその都度、必ず申し込みフォームを提出する形でお申し込み下さい。**未成年者の方は、同意書の提出もお申し込みの都度必要になります。**申し込みフォームが届き次第、調整・受付処理等を行い、必ず返答いたします。※返答がない場合は、お問い合わせ下さい。

・資料は、確認の意味も込めて、毎回必ずご一読ください。